



ニッセイSDGsグローバルセレクトファンド

(資産成長型・為替ヘッジあり) / (資産成長型・為替ヘッジなし)

追加型投信 / 内外 / 株式

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込は

 **フィデリティ証券株式会社**

商号等: フィデリティ証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第152号
加入協会: 日本証券業協会

設定・運用は

 **ニッセイアセットマネジメント**



投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動し、運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のものとなります。投資元本および利回りが保証された商品ではありません。



「イノベーション」が世界を変えてきた

エスディージーズ
「SDGs × イノベーション」が
世界を変える

「SDGs※（持続可能な開発目標）」をご存じでしょうか？

経済・社会・環境の調和のとれた持続的な発展をめざす「SDGs」。

その達成に向けて、巨額の市場が生まれ、

関連するさまざまな分野でイノベーション（技術革新）が起こりつつあります。

これまでのイノベーションが世界を変えてきたのと同様に、

SDGsに関連するイノベーションは、わたしたちの未来を大きく変えようとしています。

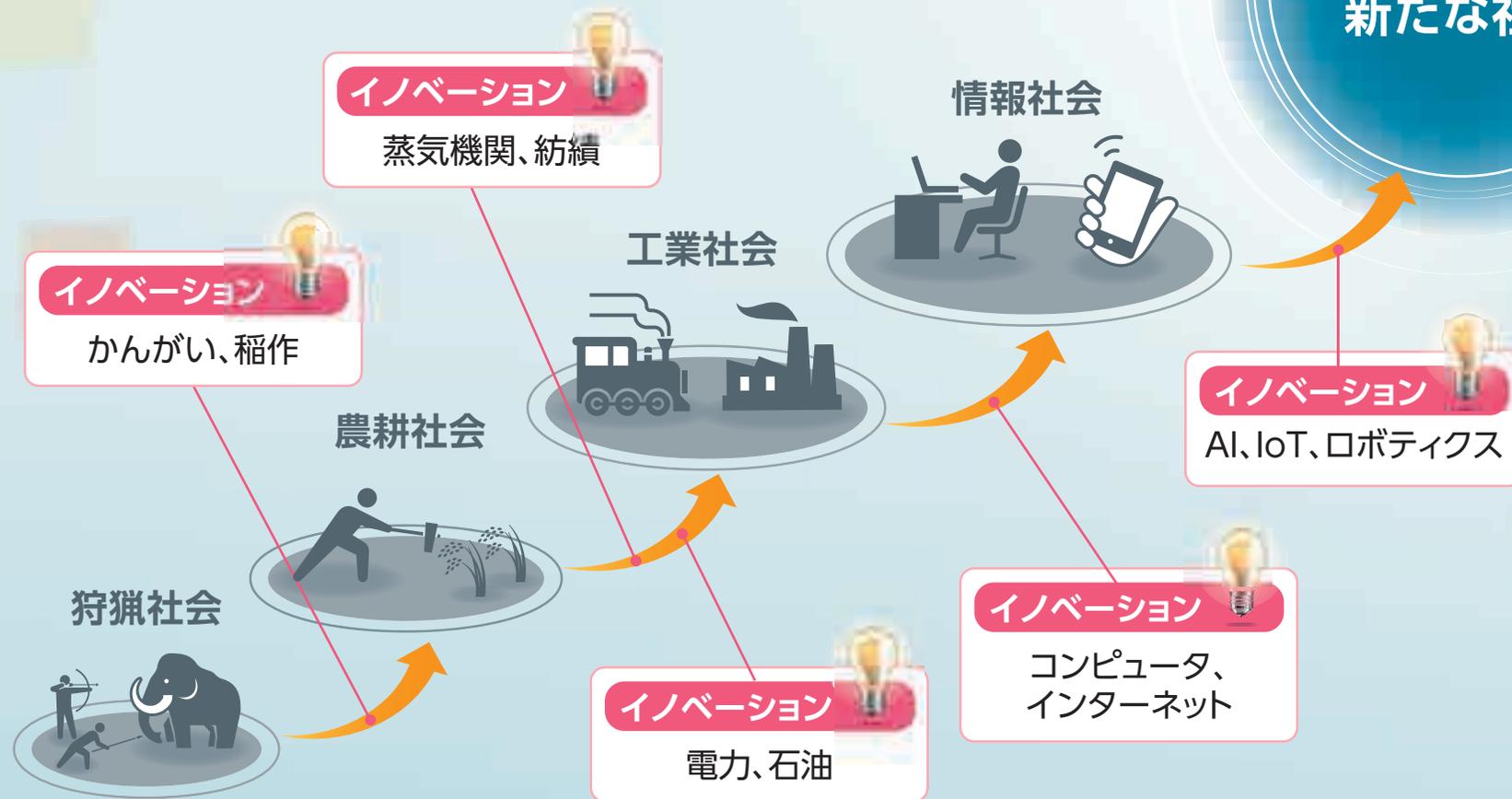
この変革の時代において、新しい技術、アイデア、ビジネスモデルを武器に、

SDGsに関連する新たなビジネスチャンスをつかんだ企業は、大きく成長するでしょう。

当ファンドは、そのような世界の企業の株式に厳選投資することをめざします。

※Sustainable Development Goals: 2015年9月の国連サミットで採択された2030年を期限とする国際目標

「イノベーション」が世界を変えてきた



出所)日本経済団体連合会等の資料をもとにニッセイアセットマネジメント作成
上記はイメージです。

飛躍的に成長するSDGs関連市場

■ SDGsの達成に向け、2030年までに年間12兆米ドルの新たな市場が生まれると予測されています。

【SDGs 17の目標と関連市場の規模】



SDGs関連市場(年間)
12兆米ドル*

ご参考

中国のGDP
(2019年)

14.2兆米ドル

アメリカの個人消費額
(2019年)

14.5兆米ドル

国連広報センター作成

出所) 2017年1月「ビジネス&持続可能開発委員会報告書」、ブルームバーグ、米商務省のデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成
※ダボス会議で発足した「ビジネス&持続可能開発委員会」が、SDGs達成に向け成長が期待される60の市場を特定し予測したもの

「SDGs×イノベーション」が世界を変える

■ AI(人工知能)やIoT(モノのインターネット)、ロボティクスなどのテクノロジーの進化を背景に、SDGsに関連するさまざまな分野で、イノベーションが起こりつつあります。

【イノベーションが期待されるSDGs関連分野の例】



世界を変える「SDGs×イノベーション」①

移動・物流 × イノベーション

関連するSDGs：9「産業と技術革新の基盤をつくろう」

レジリエント(持続可能かつ強靱)なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、イノベーションの拡大を図る

9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



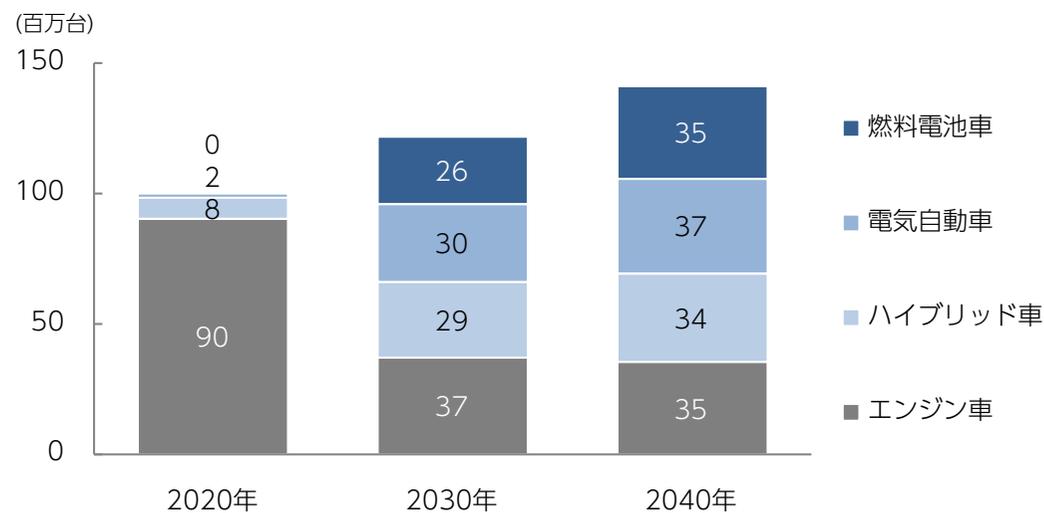
キーワード①「次世代自動車」

環境負荷の低い次世代自動車が 新たな巨大市場を形成

地球温暖化を防ぐためにCO2排出量の削減が急務となるなか、**電気自動車(EV)**や**燃料電池車(FCV)**などの次世代自動車が新たな巨大市場を形成していくと見込まれています。

例えばEVでは、高性能で低コストの電池が重要となります。次世代自動車に使われる部品は多岐にわたっており、関連するさまざまな分野でのイノベーションが期待されています。

【世界の年間自動車生産台数の予想】



出所) KPMGの資料をもとにニッセイアセットマネジメント作成



ドライバーが不要となる 完全自動運転の実現が目前に

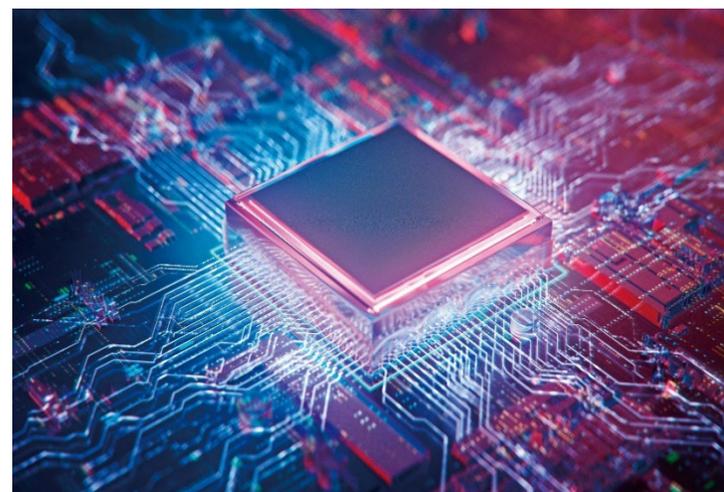
すでに、自動ブレーキや追従走行などの運転支援機能は市販車に広く普及しています。AI等を駆使した認知・判断・制御の進化はめざましく、技術面ではドライバーの同乗・監視が不要となる完全自動運転がほぼ可能となっているともいわれています。

完全自動運転の実用化が本格化すれば、**交通事故の減少**や**輸送コストの低減**など、移動・物流の劇的な変化が期待できます。

関連銘柄のご紹介

エヌビディア (アメリカ)

- ◆ GPU(画像処理半導体)の世界トップ企業。
- ◆ 従来、GPUは主にゲーム機や高性能パソコンに使用されてきましたが、同社は大量の演算を高速処理できるGPUの特性を活かし、**ディープラーニング(深層学習)**用の半導体として用途を拡大。自動運転車向け等に製品を提供しています。
- ◆ テスラやトヨタ、アウディ、メルセデス等世界の主たる自動車メーカーと自動運転開発で提携しています。



上記は特定の銘柄を推奨するものではなく、また、当該銘柄を組入れることを保証するものではありません。

世界を変える「SDGs×イノベーション」②

エネルギー × イノベーション

関連するSDGs：7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」
すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する



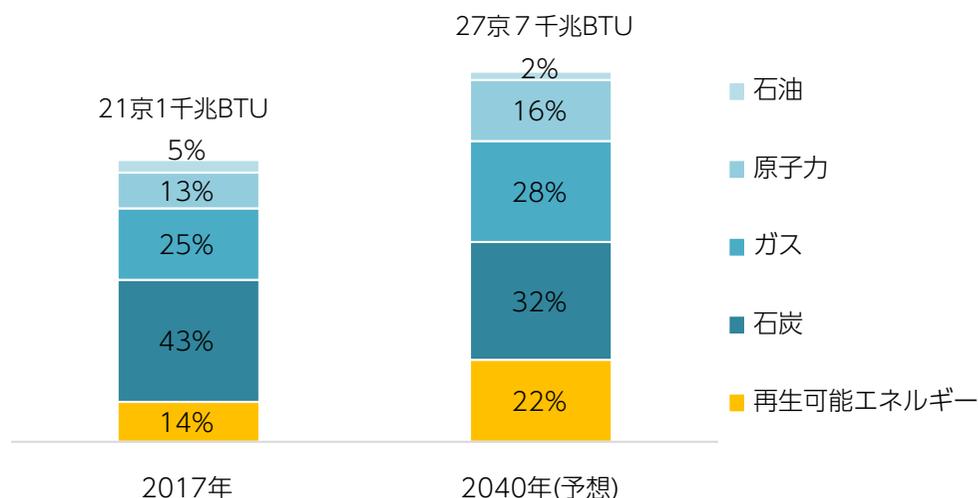
キーワード① 『再生可能エネルギー』

再生可能エネルギーへのシフトで 脱炭素化を実現

気候変動抑制のための「脱炭素化」で注目されているのが、**太陽光**や**風力**などの再生可能エネルギーです。

技術の進歩により、例えば太陽光発電のコスト(1kw当り)は2010年の0.38米ドルから2019年には0.07米ドルに低下しました。電力源は石炭等の化石燃料から、再生可能エネルギーにシフトすると見込まれています。

【世界の電力発電量と電源別構成比】



出所) エクソンモービルの資料をもとにニッセイアセットマネジメント作成
BTU：熱量の単位(1BTU=0.293w)

キーワード② 「スマートグリッド」



先端技術を駆使したスマートグリッドで 電力の流れを最適化

スマートグリッド(次世代送電網)とは、IT技術等を活用して、供給側と需要側の両方から電力の流れを制御・最適化できる送電網のことです。

効率よく発電・蓄電することにより、停電が発生しにくくなるなど、**安定的な電力運営**が可能となります。また、再生可能エネルギーは発電量が不安定なため、その十分な活用にはスマートグリッドが不可欠です。

関連銘柄のご紹介

ヴェスタス・ウィンド・システムズ (デンマーク)

- ◆ 風力発電用タービンやシステムを製造、販売する世界最大手企業。
- ◆ 世界81ヶ国で導入され、風力発電メーカーにおける市場シェアの約20%を占めています。
- ◆ 同社の風車運転・保守データは、世界中の気象データとあわせて**スーパーコンピューター**に蓄積されており、このビッグデータを風車の設計開発や機器テストのシミュレーション等に活用できることも強みです。



上記は特定の銘柄を推奨するものではなく、また、当該銘柄を組入れることを保証するものではありません。

世界を変える「SDGs×イノベーション」③

医療・健康 × イノベーション

3 すべての人に
健康と福祉を



関連するSDGs:3 「すべての人に健康と福祉を」
あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する

キーワード① 「ヘルステック」



AIやロボティクスなどを活用する ヘルステックが医療を変える

AIやロボティクスなどの先端技術を活用するヘルステック(ヘルスケア+テクノロジー)が注目されています。例えば、X線やCTなどの**画像診断**の能力は、すでにAIがベテラン医師を上回っています。

ロボティクスでは、患者の負担を軽減する**ロボット支援手術**が始まっています。また、介護の現場などで、身体運動を支援する**ロボットスーツ**が普及しつつあります。

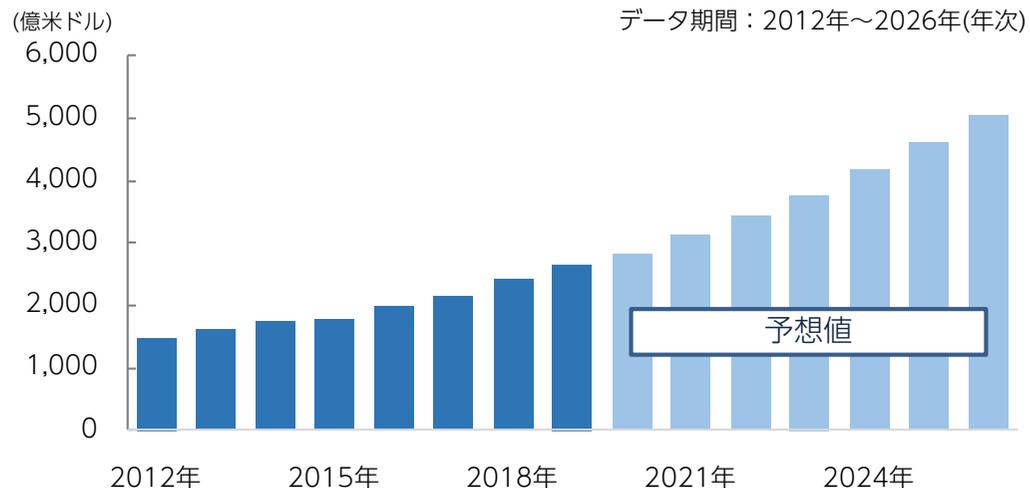
キーワード② 「バイオテクノロジー」

バイオテクノロジー(生物工学)が 先進医療に革新をもたらす

細胞や遺伝子の操作、クローン技術などに代表されるバイオテクノロジーは、先進医療の核となる技術です。

例えば遺伝子組換えや細胞融合などによって製造される**バイオ医薬品**は、高い薬効と副作用の可能性の低さが期待されています。また、iPS細胞(人工多能性幹細胞)を活用した**再生医療**や、**遺伝子治療**なども注目されます。

【世界のバイオ医薬品の売上高の推移】



出所) エバリュエートのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

関連銘柄のご紹介

テラドック・ヘルス (アメリカ)

- ◆ 米国最大手の**オンライン診療**サービス提供会社。
- ◆ スマートフォン等のアプリを通じて、自宅にしながら医師の診療を受けられるサービスを手掛けています。
- ◆ 収益の8割強が**サブスクリプション**(定額課金)型のため収益の安定性が高いことも特徴。同社のオンライン診療は24時間365日いつでも利用可能で、対面診療よりも低料金ということもあり、登録会員数は増加基調で推移しています。



上記は特定の銘柄を推奨するものではなく、また、当該銘柄を組入れることを保証するものではありません。

世界を変える「SDGs×イノベーション」④

食料

× イノベーション

関連するSDGs:2 「飢餓をゼロに」

飢餓に終止符を打ち、食糧の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する

2 飢餓を
ゼロに



キーワード① 『フードテック』



フードテックが飢餓や食品ロスなどの食の問題を解決

世界では依然約8億人が飢餓状態にある一方で、生産された食糧の約3分の1にあたる13億トンが廃棄されているといわれています。

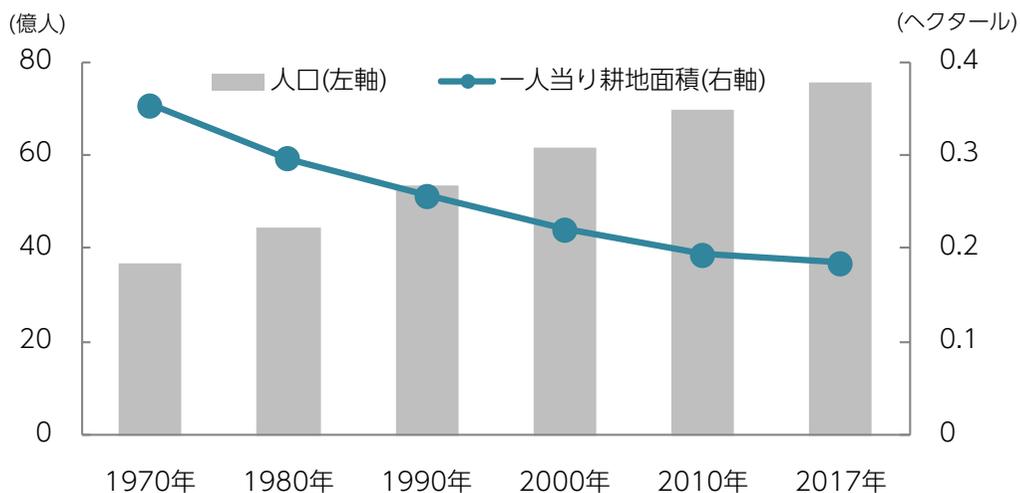
食の問題は、**農業、畜産、水産から流通、食品製造、保存、調理、外食、配送**など幅広い分野におよびます。そのようなさまざまな分野で先端技術を活用するのがフードテック(フード+テクノロジー)です。フードテックが食の問題を解決することが期待されています。

AIやロボティクスなどを駆使して 農業の生産性を向上

世界的な人口増加に加え、都市化や地球温暖化による砂漠化等の影響もあり、1人当り耕地面積は減少しています。農業の生産性向上が急務となっています。

生産性向上のカギを握るのが、AIやロボティクス等の先端技術です。例えば**無人自動農機**での耕うんや収穫、**ドローン**による農薬散布、**人工衛星**による生育状況の把握など、さまざまな取組みが始まっています。

【世界の人口と1人当り耕地面積の推移】



出所) 国連食糧農業機関のデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

関連銘柄のご紹介

ハローフレッシュ (ドイツ)

- ◆ 2011年にドイツでスタートした食材宅配サービス大手。調理前の食材をセットしたミールキットを、レシピ付きで自宅に配送します。買い物の手間が省ける、食材の無駄が出ない等のメリットが消費者に評価され、米国を中心に世界各国で売上が急成長しています。
- ◆ データチームが地域毎の顧客の好みや検索ワードなどの**ビッグデータ**を解析、魅力的な献立を提供することで、差別化を図っています。



上記は特定の銘柄を推奨するものではなく、また、当該銘柄を組入れることを保証するものではありません。



ファンドの特色

1. 日本を含む世界各国の株式に投資します。
2. SDGs達成に関連した事業を展開する企業のなかから、株価上昇が期待される銘柄を厳選します。
3. 「為替ヘッジの有無」と「決算頻度・分配方針」が異なる、4つのファンドから選択いただけます。

年2回決算型・為替ヘッジあり	年2回決算型・為替ヘッジなし
資産成長型・為替ヘッジあり	資産成長型・為替ヘッジなし

・販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合があります。詳しくは販売会社にお問合せください。

為替ヘッジの有無

- <為替ヘッジあり> 組入外貨建資産について、原則として対円での為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図ります。
- <為替ヘッジなし> 組入外貨建資産について、原則として対円での為替ヘッジを行わないため、為替変動の影響を直接的に受けます。

決算頻度・分配方針

- <年2回決算型> 年2回決算を行い、分配金をお支払いすることをめざします。
 - 毎年6・12月の各15日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行います。
 - ・分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、委託会社の判断により、分配を行わないことがあります。
- <資産成長型> 年1回決算を行います。信託財産の十分な成長に資することに配慮し、分配を抑制する方針です。
 - 毎年12月15日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行います。

・将来の分配金の支払いおよびその金額について、保証するものではありません。



投資リスク

※ご購入に際しては、投資信託説明書(交付目論見書)の内容を十分にお読みください。



基準価額の変動要因

- ファンド(マザーファンドを含みます)は、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクもあります)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本を割込むことがあります。
- ファンドは、預貯金とは異なり、投資元本および利回りの保証はありません。運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のものとなりますので、ファンドのリスクを十分にご認識ください。

主な変動要因

株式投資リスク	株式は国内および国際的な景気、経済、社会情勢の変化等の影響を受け、また業績悪化(倒産に至る場合も含む)等により、価格が下落することがあります。
為替変動リスク	〈為替ヘッジあり〉外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図ります。ただし、為替ヘッジを完全に行うことができるとは限らないため、外貨の為替変動の影響を受ける場合があります。また、円の金利が為替ヘッジを行う当該外貨の金利より低い場合などには、ヘッジコストが発生することがあります。 〈為替ヘッジなし〉外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行わないため、為替変動の影響を直接的に受けます。一般に円高局面ではファンドの資産価値が減少します。
カントリーリスク	外国の資産に投資するため、各国の政治・経済情勢、外国為替規制、資本規制等による影響を受け、ファンドの資産価値が減少する可能性があります。
流動性リスク	市場規模が小さいまたは取引量が少ない場合、市場実勢から予期される時期または価格で取引が行えず、損失を被る可能性があります。

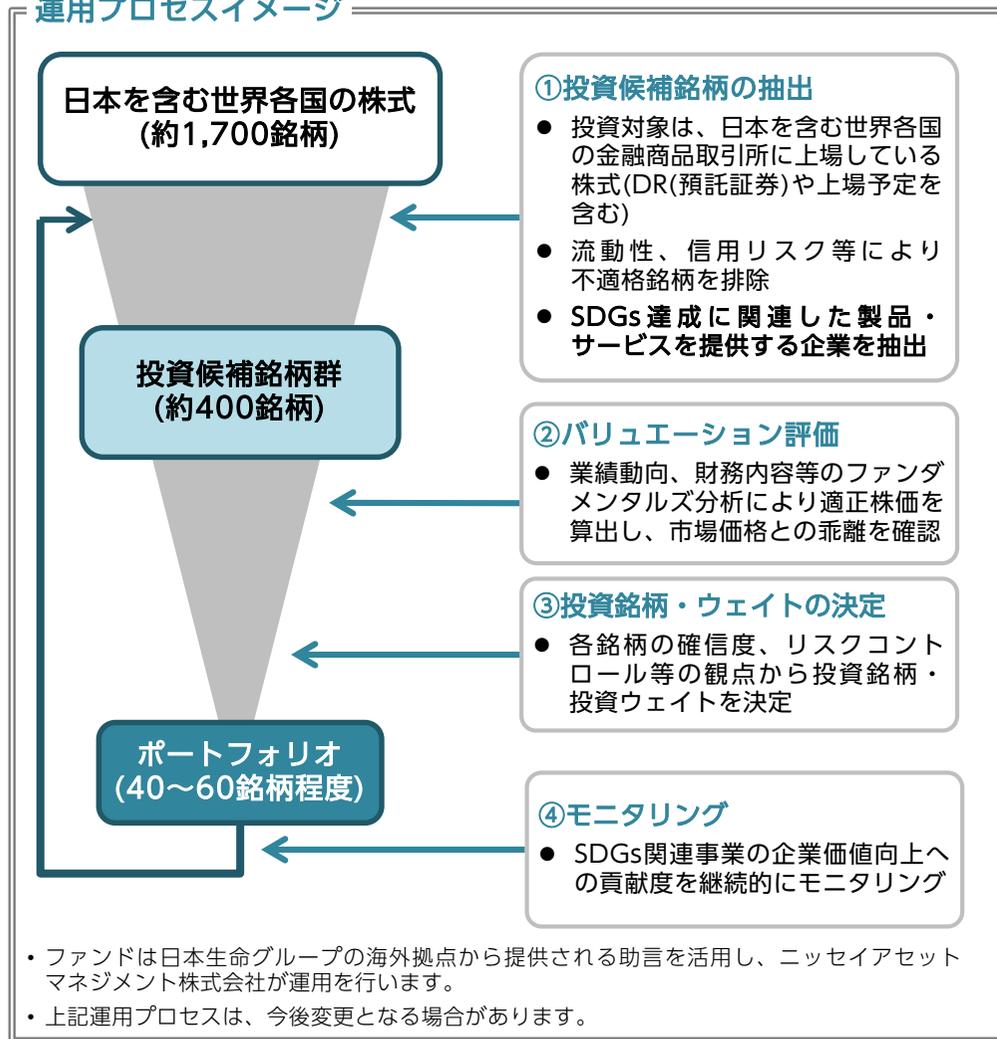
ご留意いただきたい事項

- 当資料はニッセイアセットマネジメントが作成したものです。ご購入に際しては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等(目論見書補完書面を含む)の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。投資信託は保険契約や金融機関の預金ではなく、保険契約者保護機構、預金保険の対象とはなりません。証券会社以外の金融機関で購入された投資信託は、投資者保護基金の支払対象にはなりません。当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。当資料中の画像等はイメージをお伝えるものです。
- MSCI各種指数は、MSCI Inc.が公表している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの信託財産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。受益者のファンドの購入価額によっては、支払われる分配金の一部または全部が実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりの方が小さかった場合も同様です。
- Morningstar Award “Fund of the Year 2019” は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスターが信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びにMorningstar, Inc. に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。当賞は国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、2019年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。ESG型 部門は、2019年12月末において当該部門に属するファンド103本の中から選考されました。

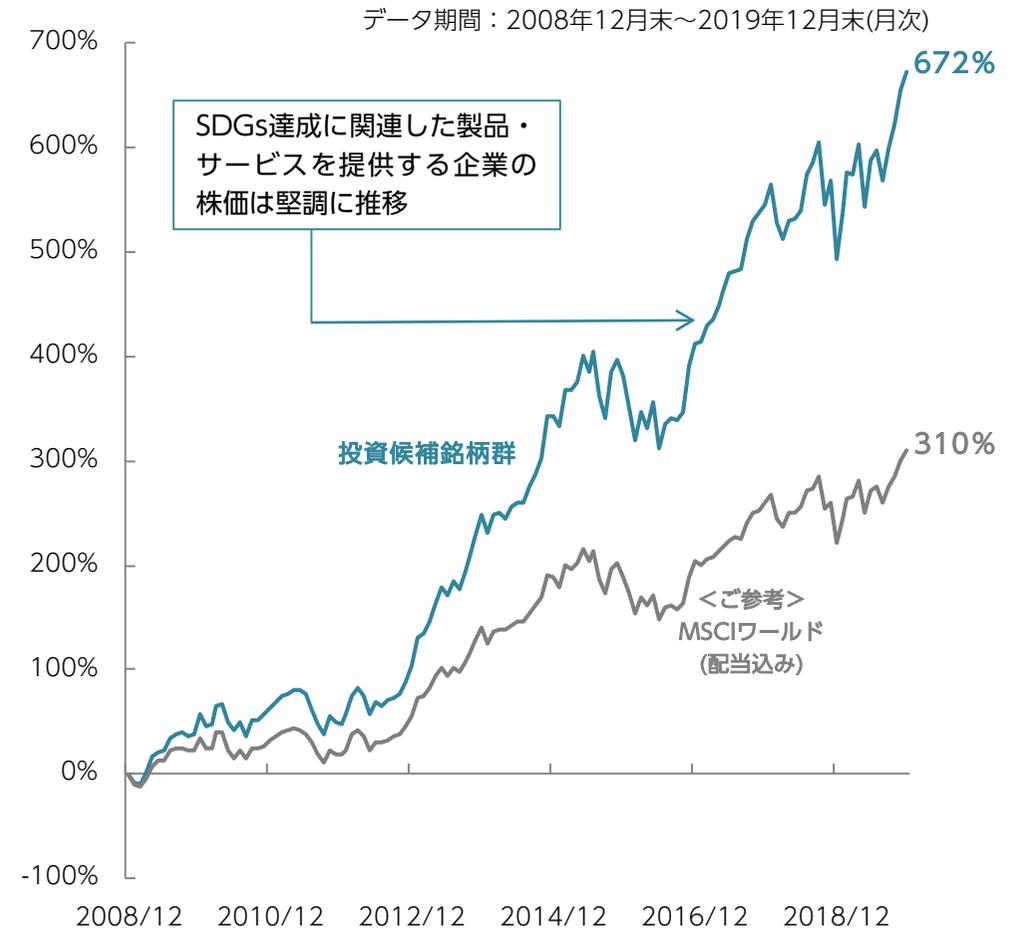


運用プロセスとSDGs関連銘柄のパフォーマンス

運用プロセスイメージ



<ご参考>投資候補銘柄群の累積パフォーマンス(円ベース)



出所)ブルームバーグ等のデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

右グラフの投資候補銘柄群は、ニッセイアセットマネジメントが長期業績予測を行っている企業のうちSDGs達成に関連した製品・サービスを提供する銘柄(約400銘柄)を投資対象とし、外国株式90%・日本株式10%の割合で、それぞれ各銘柄に月次で均等ウェイトで投資したと仮定したシミュレーションです。手数料・税金等は考慮していません。

当ファンドのパフォーマンスではありませんので、あくまでご参考としてお考えください。



<ご参考>SDGsと表裏の関係にある「ESG投資」

ESG投資とは？

- 環境 [Environment] 、社会 [Social] 、ガバナンス(企業統治) [Governance] の観点から投資判断に取り入れた投資
- ESGに対して優れた取組みを行う企業は持続的な成長が期待される

SDGsの17の目標はE(環境)やS(社会)に関する課題を具体化したものであり、企業のSDGsへの取組みは企業のEおよびSについての評価と密接につながっています。SDGs関連銘柄に投資する当ファンドの運用も、ESG投資の一例です。

ニッセイアセットマネジメントは2008年よりESG評価を運用プロセスへ組み込むなど、ESG投資に対して先進的に取り組んできました。当ファンドの運用には、長年の取組みで培ってきたESG投資のノウハウが活かされています。

SDGsとESG投資の関係(イメージ)

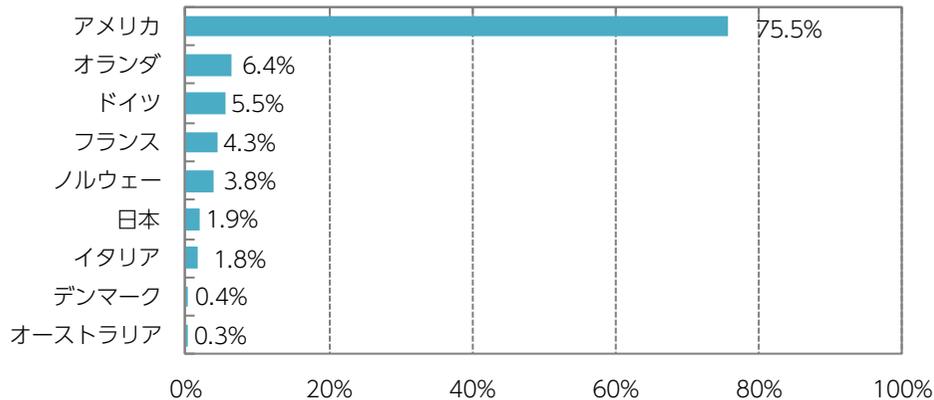


出所)国連広報センターの資料等をもとにニッセイアセットマネジメント作成
 上記は全般的な傾向を示したものであり、企業によっては上記の関係があてはまらないことがあります。

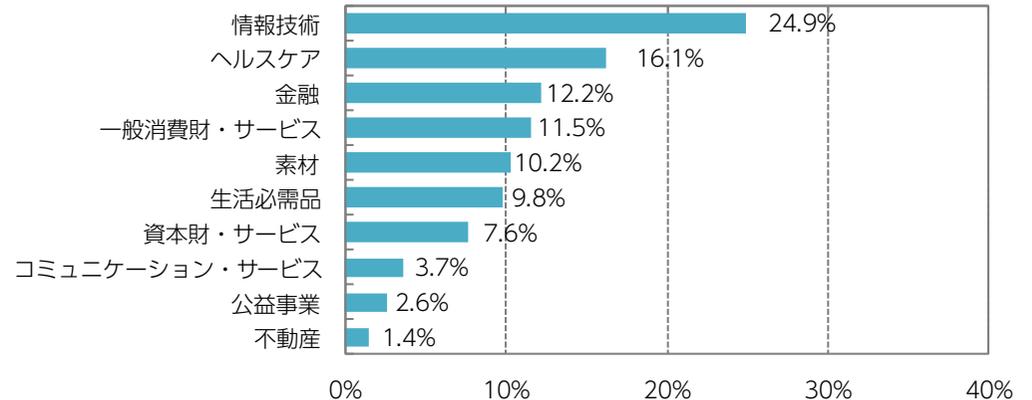


マザーファンドの状況 (2020年7月末現在)

国・地域別組入比率



業種別組入比率



組入上位5銘柄(銘柄数: 50)

銘柄	国・地域	業種	比率	関連するSDGs	SDGs達成に関連した製品・サービス
テラドック・ヘルス	アメリカ	ヘルスケア	4.5%	3	米国最大手のオンライン診療サービス提供会社。過疎地や高齢者でも利用ができ、いつでも診療が可能なおことにより病気の悪化を未然に予防し、利用者の健康や医療費の抑制に貢献。
コーニンクレッカDSM	オランダ	素材	4.0%	2,12,14	動物向け飼料や栄養補助食品等を手掛けるグローバル化学企業。牛の体調や飼料の消化・吸収等に影響を与えず、温室効果ガスである牛のメタンガス排出を約30%削減する酵素を開発。
モウイ	ノルウェー	生活必需品	3.8%	2,14	世界最大規模のサーモン養殖加工会社。サーモンは良質なタンパク質が効率よく摂取できるだけでなく、生産面でも環境負荷が低く、持続可能な社会の発展に貢献。
アマゾン・ドット・コム	アメリカ	一般消費財・サービス	3.7%	8,9	Eコマース(電子商取引)最大手。小規模のビジネスに商機を与えると共に消費者には価格・利便性で恩恵を与える。クラウド化により企業や国家の省エネや労働スタイルの多様化・効率化に貢献。
アルファベット(C)	アメリカ	コミュニケーション・サービス	3.7%	3,8,9	傘下にGoogle等を擁するオンライン広告最大手。自動運転部門のWaymoは、AI、クラウドコンピューティングなどを背景に、公道での完全無人運転テストを行うなど技術力でリード。

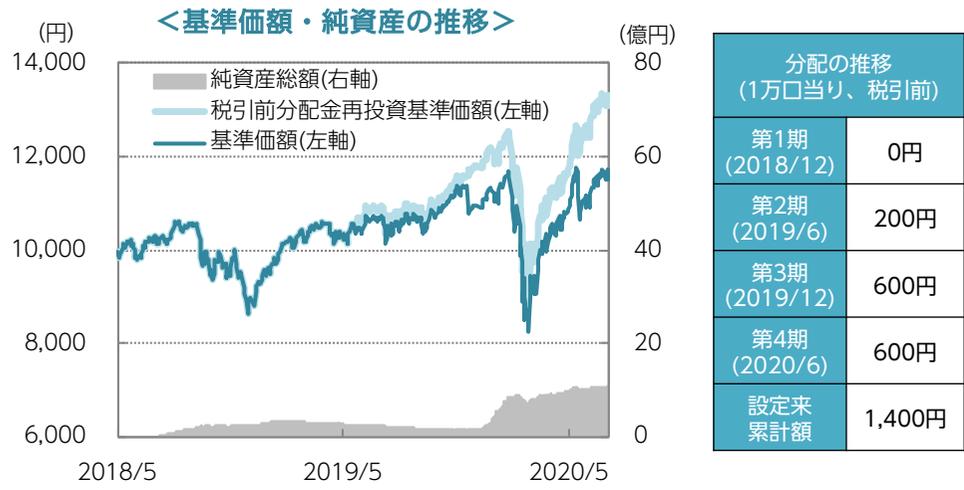


比率は対組入株式等評価額比。国・地域はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。
業種はGICS分類(セクター)によるものです。なお、GICSに関する知的財産所有権はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。



運用実績 (2020年7月末現在)

年2回決算型・為替ヘッジあり



年2回決算型・為替ヘッジなし



資産成長型・為替ヘッジあり



資産成長型・為替ヘッジなし



データ期間：2018年5月28日<設定日>～2020年7月31日(日次)
 上記は過去の実績であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。税引前分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を再投資したもとして計算しております。運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。分配金は信託財産から支払いますので、基準価額が下がる要因となります。収益分配金には普通分配金に対して所得税および地方税がかかります(個人受益者の場合)。



お申込みメモ・ファンドの費用



お申込みメモ

購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額とします。
換金代金	換金申込受付日から起算して、原則として6営業日目からお支払いします。
申込締切時間	原則として毎営業日の午後3時までに販売会社の手続きが完了したものを当日受付分とします。
申込不可日	ニューヨーク証券取引所、ニューヨークの銀行、ロンドン証券取引所のいずれかの休業日と同日の場合は、購入・換金・スイッチングの申込みの受け付けを行いません。
信託期間	2030年12月16日まで(設定日：2018年5月28日)
繰上償還	委託会社はあらかじめ受益者に書面により通知する等の手続きを経て、ファンドを繰上償還させることがあります。
決算日	年2回決算型：6・12月の各15日(休業日の場合は翌営業日) 資産成長型：12月15日(休業日の場合は翌営業日)
課税関係	課税上は株式投資信託として取扱われます。公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。
スイッチング	<p>「年2回決算型・為替ヘッジあり」「年2回決算型・為替ヘッジなし」「資産成長型・為替ヘッジあり」「資産成長型・為替ヘッジなし」の4つのファンドの間でスイッチングが可能です。スイッチングの際には、換金時と同様に税金および販売会社が定める購入時手数料・税金がかかります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合やスイッチングの取扱いを行わない場合があります。詳しくは販売会社にお問合せください。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
購入時	購入時手数料 (1万口当り)	購入申込受付日の翌営業日の基準価額に 3.3%(税抜3.0%) を上限として販売会社が独自に定める率をかけた額とします。 ・料率は変更となる場合があります。詳しくは販売会社にお問合せください。
換金時	信託財産留保額	ありません。
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
毎日	運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に 年率1.584%(税抜1.44%) をかけた額とし、ファンドからご負担いただきます。
	監査費用	ファンドの純資産総額に年率0.011%(税抜0.01%)をかけた額を上限とし、ファンドからご負担いただきます。
随時	その他の費用・手数料	組入有価証券の売買委託手数料、信託事務の諸費用および借入金の利息等はファンドからご負担いただきます。これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を記載することはできません。

- 当該費用の合計額、その上限額および計算方法は、運用状況および受益者の保有期間等により異なるため、事前に記載することはできません。
- 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

●委託会社(ファンドの運用の指図を行います)

ニッセイアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第369号
 加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
 コールセンター：0120-762-506(午前9時～午後5時 土、日、祝祭日は除きます)
 ホームページ：https://www.nam.co.jp/

●受託会社(ファンドの財産の保管および管理を行います)

三菱UFJ信託銀行株式会社